

夢

No.136



店を継ぎたい！

しおぎき たけみ
塩崎 豪美さん 高丘小学校 6年

ぼくの将来の夢は、店を継ぐことです。ぼくは先祖代々続く店を継ぐことを心に決めました。ぼくで六代目です。

そして、社長になる前にお父さんにお菓子の焼き方や練り方を教えてもらいます。それが完ぺきになってから社長になりたいです。

ぼくが社長になったら、様々なお菓子を考えて店を繁じようさしたいです。ぼくの店は、中野市で一番古い店です。ぼくの代で終わらせないよう頑張りたいです。今売れているお菓子はそのまま続けていきます。そして、新しいお菓子も出したいです。そのお菓子を食べた方から「このお菓子、おいしい」というお言葉をいただけたら、とてもうれしいうらうと思います。

これが、ぼくの夢です。夢がかなうとうれしいです。夢がかなうことを信じたいです。



中野市役所広報
facebook

編集後記

面積：112.18 km²
人口：43,611人（-26）
男：21,104人（-7）
女：22,507人（-19）
世帯数：15,728戸（-3）
【平成28年7月1日現在】
（ ）は前月比、平成22年国勢調査を基に推計

▼取材で訪れたばたんこししょうの畑は、市街地が一望できる絶景スポット。野鳥や虫たちの鳴き声が響く中、保存会の皆さんが汗をかきながら収穫をされていました。生でも焼いても炒めても、ほどよい辛さが癖になるばたんこししょう。暑い夏に欠かせない味、今年もたくさんいただきます。（中沢）

▼シヨンシヨンまつりに写真を撮る目的で参戦しました。日が落ちるにつれて、光の少なさと踊り参加者の動きが増し、自分のカメラ技術が付いていけなくなる。その一方で、祭りの雰囲気、心が躍り、屋台の匂いに胃が騒ぐ、心身共に祭り騒ぎになりました。（大原）

▼厳かな虫送りの神事や若殿を送る木遣り唄。祇園祭で知らなかった地域の表情を発見しました。きちんと続くことが地域の宝。多くの方に見てほしいと思いました。通りに出て、ポケモン：もとい！古から未来へつなぐ中野のチャカラをキャッチして育てよう。（北沢）